

木曽川右岸用水事業計画平面図

豊かな水は長い道のりをたどってやってくる

美濃加茂の農地を潤す豊かな水。その水は、長い道のりをたどって美濃加茂にやってきます。

水源地である岩屋ダムから放流された水は、飛騨川にある白川取水口（加茂郡白川町）から取水を行います。その水は導水路、幹線水路を通過、蜂屋調整池と上飯田調整池（加茂郡八百津町）に入り、蜂屋調整池からは蜂屋・加茂野地区などへ、上飯田調整池からは下米田地区などへ水が送られます。

蜂屋調整池は、堤高30 m、堤長144.5 m、堤体積196,000 m³、有効貯水量479,000 m³のフィルダム形式で造られた調整池です。右岸幹線水路からの水を受け入れ、蜂屋・加茂野地区などに配水します。



蜂屋調整池

白川取水口



白川取水口は、中部電力(株)上麻生ダムの湛水域上流右岸側に位置しており、2門の調整ゲートにより農業用水、水道用水、工業用水合わせて最大9.19 m³/s を取水する施設です。

上飯田調整池は、堤高16 m、堤長78.1 m、堤体積47,000 m³、有効貯水量50,000 m³のアースダム形式で造られた調整池です。左岸幹線水路からの水を受け入れ、下米田地区などに配水します。



上飯田調整池



凡	例
	受益地域 (水 田)
	受益地域 (畑 地)
	導水路・幹線水路
	用水路
	支線・分線水路
	分水点
	ポンプ場
	調整池 (ダ ム)